御船町農業委員会会議録

令和2年10月12日

御船町農業委員会

令和2年10月定例農業委員会総会議事録

- 1. 開催日時 令和 2 年 10 月 12 日(月) 13 時 30 分~14 時 10 分
- 2. 場 所 御船町役場 第二分庁舎大会議室
- 3. 農業委員(14名)

会 長 1番 富田 早苗 会長職務代理者 2番 荒木 義一

 委員3番野田孝光
 委員9番藤本隆盛

 委員4番西橋孝志
 委員10番田端幸治

 委員5番荒木 崇 委員11番芥川 誠

 委員6番大西敬一 委員12番藤岡雅子

 委員7番池田賢治 委員13番山本富士夫

 委員8番福島則義 委員14番竹崎幸雄

欠席 なし 最適化推進委員 8名

4. 議事日程

- 1 開会
- 2 会長挨拶
- 3 議事録署名委員の指名
- 4 議案第39号 農地法第5条の規定による許可申請について
- 5 議案第40号 農業経営基盤強化促進法第18条について
- 6 議案第41号 農地中間管理事業に関する法律第19条について
- 7 報告第25号 合意解約について
- 8 報告第26号 非農地判断について
- 9 報告第27号 「耕作証明書」発行について

5. 農業委員会事務局職員

課 長 井上 辰弥

係 長 緒方 弘和

主 事 吉澤 輝

事務局 皆さん、こんにちは。お揃いなので始めさせていただきます。 審議に入ります前に、総会の成立宣言をいたします。本日は、農業委員全員出席ということで、御船町農業委員会会議規則第6条により、本総会が成立いたしますことを宣言致します。また、農地利用最適化推進委員8名のご出席をいただいております。ありがとうございます。

それではただいまより、10月の総会を開催します。議長につきましては、御船町農業委員会会議規則第4条により富田会長よろしくお願いいたします。

議長 こんにちは。もう、皆さん稲刈りは始まったでしょうか。 本日の議事録署名委員を指名いたします。14番竹﨑委員、2番荒木委員、宜しくお願いいたします。 それでは、議案第39号を提案いたします。事務局より説明をお

事務局 議案書の1ページをお願いします。

願いいたします。

議案第 39 号 農地法第 5 条第 1 項の規定に基づき別紙のとおり許可申請があったので、意見の決定を求める。

令和 2 年 10 月 12 日提出 御船町農業委員会長 富田 早苗。 続きまして、2 ページをお願いします。今月も、3 条、4 条の申請がありませんでした。5 条の 2 件 2 筆の申請です。

申請番号①

土地の所在地:大字○○ 字○○○ △-△ 地目:田 面積△m² 貸人の住所・氏名:大字○○ △ ○○ ○○

転用目的:個人住宅

理由:5条使用賃借権設定(県許可)

申請番号②

土地の所在地:大字〇〇 字〇〇 △-△ 地目:畑 面積△m²

貸人の住所・氏名:大字○○ △-△ ○○ ○○ 借人の住所・氏名:○○市○区○○ △丁目△番△号

○○○○○○○ △号室 ○○ ○○·○○○

転用目的:個人住宅

理由:5条使用賃借権設定(県許可)

議 長 今日は、2件とも私ですので説明いたします。

1 番 申請番号①番。場所は、○○の旧道を下りて信号がありますね。

そこの角になります。もともと田だったんですが、今は花とか が作ってあって、始末書も添付してもらいました。道が広くな り用排水を引き回した時に、水の便が悪くなったということで、 米は作らずに家庭菜園、あとは花畑として作っておられたそう です。息子さんが家を建てるということで、今回の申請があが っております。裏の方も畑になっていて、あとは道ですから問 題はないと思います。

それでは、申請番号①についてご質問ございませんか。 議長

番 9 はい。花畑に利用されていたということですけど、始末書は出 さなくてはいけないんですか。

地目が田んぼで、今現在は田んぼじゃなくて畑という状況です 番 1

ので、一応、始末書を添付してもらいました。 事務局

事務局から、補足をいたします。藤本議員がご質問されたよう に、今回、始末書については微妙な状況でした。会長が言われ た通り、田が畑となっていた。その時点で、本来形状変更届出 等が出されていることが正しい手続きなんですけれども、ちょ っと古い話にもなるので、形状変更の届け出が出されているか どうか確認がとれませんでした。野菜とか花が、農業、農地と してあたるかどうか。非常に悩ましいところなんですけれど、 例えば、私達みたいな農業者ではない人間が土地の一部で野菜 を作った。これは、家庭菜園ということで宅地の一部として扱 います。土地の所有者の○○さんは、農業をされていらっしゃ いません。相続で農地をお持ちなんですけれども、最終判断と しては農地としての管理をしてはいなかった。植木ほどではな いですが木も植えてあるような状況、自然と生えてきたような 木もありましたので、始末書の提出をお願いしたところです。

議長 他にご質問ございませんか。

全委員 ありません。

議長 ないようでしたら、許可相当と思われる方の挙手をお願いいた します。

はい、ありがとうございます。全員賛成で、許可といたします。 申請番号②番、説明資料の 12 ページをご覧下さい。場所は、 1 番 ○○の橋を○○○○○の方に上がって、四つ角があって、○○ ○○がありますね。それを○○○○の方へ向かって、○○○ ○の手前の右側になります。○○○○さんの家の敷地内にある、 これも家庭菜園、畑ということですけど、それを今度娘さん夫 婦に貸すと、住宅を建てられるということで、今回の申請にな

っております。地図を見ても分かるように、周りは家が建って いて隣の角の畑は栗林かなにかで、全然問題はないということ で、地域の同意書等ももらってあるそうです。なんら問題はな いと思いますが、ご意見・ご質問ございますか。

全委員 ありません。

議長 それではないようですので、許可相当と思われる方の挙手をお 願いいたします。

> はい、ありがとうございます。全員賛成で、許可といたします。 続きまして、議案第40号を提案いたします。事務局の説明を お願いいたします。

はい。先に訂正させていただきます。議案書の4ページ・5ペ 事務局 ージ、机上に置いてますが2枚両面コピーとなっております。 こちらが訂正分となっておりますので、差し替えをお願いしま す。4ページ・5ページ、8ページ・9ページ、それと10ペー ジの削除をお願いします。それでは、読み上げます。

> 議案第40号 農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定 に基づき別紙について、意見の決定を求める。

> 令和 2 年 10 月 12 日提出 御船町農業委員会長 富田早苗。 4 ページ・5 ページに新規分の利用権設定等状況一覧表を掲載 しております。22 件、田の 10.864 ㎡、畑の 35.686 ㎡、計の 46.550 ㎡です。6ページには再設定分の利用権設定等状況一覧 表を掲載しております。田の 12,795 ㎡、計の 12,795 ㎡です。 農業経営基盤強化促進法第 18 条第 1 項の規定により、農用地 利用集積計画を定める。

令和2年10月12日提出 上益城郡御船町。

令和2年第10回農用地利用集積計画総括表です。左側に今月 分、右側に本年度累計です。合計値を読み上げます。

田の 23.659 ㎡、内再設定 12.795 ㎡です。畑の 35.686 ㎡、内 再設定が 0 ㎡です。本年累計です。田の 404,714 ㎡、内再設定 が 121,174 ㎡です。所有権移転が、13,226 ㎡になります。畑の 101,395 ㎡、内再設定が 33,755 ㎡です。所有権移転が 3,502 ㎡ です。計 506,109 ㎡、内再設定が 154,929 ㎡です。所有権移転 が、16,728 ㎡です。以上です。

はい、ありがとうございました。それでは、今の事務局の説明 議長 にご質問ございませんでしょうか。

はい。利用権設定、例えば10年間と長期になっている場合に、 10 番 5 年位して貸し手がもう売買したいというような状況になった

時は、利用権設定をその時点で解除するということになりますか。

事務局 はい。説明をさせていただきます。合意解約という2枚の用紙がありますので、そちらを貸し手と借り手の双方の印鑑を押していただいて、農業委員会の方に提出していただくということになります。

7 番 宇土辺りの農家さんは、道路にかかるから小作している所を返 してくれと地主さんに言われて、それなりの代償をもらわれた らしいです。

議 長 それは、義務ですか。

事務局 事務局から説明いたします。利用権設定というのは、農業委員会を通す場合。その他、相対で農業員会を通さないでされている場合。貸し借りだとこの2パターンがあるんですけれども、相対でされるのも自由にできます。法律上、必ず農業委員会に届けなければならないということではありませんので、基本的には、「貸し借りが成立すれば、農業委員会の方に利用権設定を出してください。もし何かトラブルがあった時には、農業委員会が間に入って仲裁に入ります。」ということがメリットとしてあります。貸し借りの期間が残っている間は、その後の売買・転用等が出来ませんので、逆に転用申請が上がってきた時に、

「ここ貸し借りが残ってますよ。合意解約書をつけてください。」 という形で、うちの方から指導します。そこで合意解約書が取 れなければ、転用申請は受け付けられない。今、話が出ていた ように、だいたい合意解約書をつけてこられます。耕作者の方 が、解約に応じておられるというような実情があると思います。 利用権設定の期間は所有者次第で、1年・3年・5年・10年と 自由に設定できます。ただ、小作人の権利というものもありま すので、ちょっと県の方にも聞きましたら、地域性があるみた いです。離作料という言葉、そして5年間の契約があって、あ と3年ある時に返して下さいという場合に、所有者が耕作者に 残りの期間分の補償として代金を支払うというようなことをさ れているような地域もあるそうなんですけれども、八代とかあ っちの方はあるということで、県の方から聞きました。ただ、 御船町ではそういった事例がないということで、前回のコスト コの時も、耕作者の印鑑を打ってくださいというかたちで進ん で、実際、耕作者の方が耕作面積が減って、大変な思いをされ ているというのは農業委員会でも把握しているところです。

議 長 他にございませんか。

9 番 説明資料の 15 ページの賃借料のところですが、1 筆あたり 150 kg となっておりますが、10 a あたりです。

事務局 すみませんでした。

議 長 他にご質問はございませんか。

全委員 ありません。

議 長 ないようでしたら、事務局の説明を承認いただける方の挙手を お願いいたします。

はい、ありがとうございます。

それでは、議案第 41 号を提案いたします。事務局の説明をお願いいたします。

事務局 議案に入ります前に、訂正をお願いいたします。10ページの削除をお願いいたします。

議案第41号 農地中間管理事業の推進に関する法律第19条第 3項の規定に基づき別紙について、意見の決定を求める。

令和2年10月12日提出 御船町農業委員会長 富田 早苗 農業公社を通した賃借権の設定になります。11ページに再設定 分の賃借権状況一覧表を掲載しております。1件、田の3,141 ㎡、計の3,141㎡となります。ご覧ください。以上です。

議 長 それでは、ただ今の説明にご質問・ご意見ございませんか。

全委員 ありません。

議 長 それでは、承認いただける方の挙手をお願いします。はい、あ りがとうございます。全員賛成で許可といたします。

続きまして、報告第25号から第27号まで事務局から説明をお願いします。

事務局 議案書の12ページをお開きください。

報告第25号 農地法第18条第6項の規定に基づき別紙のとおり合意解約をした旨の通知があったので、報告する。

令和2年10月12日提出 御船町農業委員会

今月は、1 件の合意解約書が提出されております。ご覧ください。

報告第26号 農地法の運用について第4(3)の規定に基づき別紙のとおり非農地と判断したので、報告する。

令和2年10月12日提出 御船町農業委員会長 富田 早苗 15ページには、非農地承認通知一覧表を掲載しております。今 月は、2件3筆の非農地通知書を発行しております。ご覧くだ さい。 報告第 27 号 別紙のとおり「耕作証明書」を発行したので報告する。

令和 2 年 10 月 12 日提出 御船町農業委員会 17 ページに、1 件の耕作証明書を掲載しております。ご覧ください。

議 長 はい、ありがとうございました。それでは、本日の議事はこれ で終了いたします。お疲れ様でした。

> 上記の顛末を記載し相違なきことを 証明するためにここに署名する。

> > 14番

2番